

ネイティブマウスカタラーゼ

Cat. No. NATE-0110

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 カタラーゼは、反活性酸素種である過酸化水素の分解を水と酸素に活性化します。これは自然の抗酸化物質として機能し、タンパク質、脂質、核酸に与える酸化損傷から細胞を保護します。カタラーゼは、反活性酸素種が遺伝子発現やアポトーシスに果たす役割を研究するためにも使用されています。

別名 EC 1.11.1.6; カタラーゼ; カタラーゼ; エクキュレース; カペラーゼ; オプティダーゼ; カタラーゼ-ペルオキシダーゼ; CAT; H₂O₂:H₂O₂ オキシドレダクターゼ

製品情報

種	マウリン
由来	マウス肝臓
形態	硫酸アンモニウム懸濁液
EC番号	EC 1.11.1.6
CAS登録番号	9001-05-2
分子量	tetramer mol wt ~250 kDa
活性	> 500 ユニット/mg タンパク質
最適pH	~7.0
緩衝液	2.7 M (NH ₄) ₂ SO ₄ 溶液中の懸濁液、pH 6.5
代謝経路	筋萎縮性側索硬化症 (ALS)、生物特異的バイオシステム; ストレスに与える細胞応答、生物特異的バイオシステム; FoxOシグナル伝達経路、生物特異的バイオシステム
機能	NADP結合; アミノアシラーゼ活性; 抗酸化活性
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.0の条件下で1分あたり1.0 μmoleのH ₂ O ₂ を分解し、H ₂ O ₂ 濃度は10.3 mMから9.2 mMに低下します。

保管・発送情報

安定性 2-8°C